

どう見るか、どう読むか。  
資産に向けられる女性たちのまなざし。

第34回公開講演会

# 女性の ライフコースと 住宅所有

今日、日本では、住宅を取得する女性が増加するという新たな局面を迎え、さらに、年金・預貯金などの金融資産にも女性の目が向けられています。本講演会では、女性の不動産・金融資産所有の現状とその背景を、ライフコースおよび社会の変化と関連づけて分析し解説することを通じて、今後の女性の暮らし方への示唆、そして政策など、社会が取り組むべき課題を考えます。

講演

## 「女性の住宅所有と金融資産」

お茶の水女子大学教授 御船美智子

## 「住宅所有と社会変化」

神戸大学教授 平山洋介

## 「女性のライフコースの変化」

東京大学助教授 永井暁子

## 「女性と資産所有」

日本女子大学助手 西野淑美 / 財団法人家計経済研究所研究員 村上あかね

パネルディスカッション

コーディネーター：日本女子大学教授 岩田正美

総括

日本女子大学教授 岩田正美

### 申し込み方法

参加希望者全員のお名前（ふりがな）、ご住所を明記のうえ、電子メール、FAXまたはハガキでお申し込みください。

定員：申し込み先着順230名まで

### 申し込み・問い合わせ先

〒102-0093 千代田区平河町1-3-13 菱進平河町ビル6階  
(財)家計経済研究所 第34回講演会係

e-mail. [info@kakeiken.or.jp](mailto:info@kakeiken.or.jp)

TEL.03-3221-7291 FAX.03-3221-7255

URL. <http://www.kakeiken.or.jp>

2005年11月3日(祝)

13:00~16:45

東京ウィメンズプラザ1階ホール (入場無料)

東京都渋谷区神宮前5-53-67

主催：(財)家計経済研究所 後援：内閣府